

# 衆議院海賊行為への対処並びに国際テロリズムの防止及び 我が国の協力支援活動等に関する特別委員会ニュース

平成 24.6.18 第 180 回国会第 2 号

6 月 18 日（月）第 2 回の委員会が開かれました。

1 羽田国土交通大臣、森本防衛大臣及び玄葉外務大臣からそれぞれ所信的挨拶が行われました。

2 海賊行為への対処並びに国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動等に関する件  
・政府参考人から説明を聴取し、質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

## 中 谷 元君（自民）

・アル・カーイダに関し、その組織は世界各地のテロ組織のネットワークと理解しているのか、また、アフガニスタンのタリバーン、シリア及びイエメンの反政府勢力並びにソマリアのアル・シャバブとの関係はどうなっているのか、外務省に伺いたい。

## 赤 嶺 政 賢君（共産）

・米軍がテロ組織掃蕩のためパキスタンやイエメン等で行っている無人機を使った空爆や EU 海軍部隊が本年 5 月に行ったソマリア沿岸部の海賊拠点への軍事攻撃の国際法上の根拠について、米国や EU はどのような説明をしているのか、外務省に伺いたい。

## 山 内 康 一君（みんな）

・東南アジアにおける海賊問題は沿岸国の海上保安機関の強化により大幅に改善したが、同様な方策がソマリア沖を含むインド洋の海賊問題を解決するために有効と考えているのか、海上保安庁に伺いたい。

## 石 井 登志郎君（民主）

・現在、ドイツが海賊対策として民間武装警備員の乗船を認める法改正を進めているとのことであるが、我が国でも民間武装警備員の乗船を容認する法改正をすれば船舶の安全性は高まると考えているのか、国土交通省に伺いたい。

## 瑞慶覧 長 敏君（民主）

・海賊発生件数に占める海賊に乗っ取られた船舶数の割合

である乗っ取り率が、2010 年から 2011 年にかけて減少したにも関わらず、2012 年に入り再び上昇している理由について、国土交通省に伺いたい。

## 相 原 史 乃君（民主）

・我が国は 2005 年以降、スーダン及び南スーダンに対し、合計 7 億 3 千万ドル以上の支援をバランスよく実施しているとのことであるが、いかなる基準で両国間の配分を決定しているのか、外務省に伺いたい。

## 長 島 一 由君（民主）

・過去 2 年間の海外任務を行った自衛官の自殺事案発生件数及び海外任務を行った自衛官が心の病にかかった件数の把握状況について、防衛省に伺いたい。

## 斉 木 武 志君（民主）

・我が国の海運業界にも武装民間警備員の船舶への乗船を認めて欲しいとの強い要望があるが、現行法上の課題及び今後乗船を認める予定の有無について、国土交通省に伺いたい。

## 橘 秀 徳君（民主）

・海賊に人質を取られた場合の対応については、身代金の支払いに応ずる場合や奪還作戦を行う場合など、国により相違があるが、我が国の対処方針はどうなっているのか、外務省に伺いたい。

## 橋 本 勉君（民主）

・2011 年に我が国の海運会社が運航するタンカー「グアナ

バラ号」が航行中に海賊に乗り込まれた事件で、当該海賊を拘束したのは米軍であったが、なぜ自衛隊や他国軍

隊ではなく米軍が拘束できたのか、海上保安庁に伺いたい。